



たまなん通信

文責：石川和樹

令和6年度が始まって、2カ月が経とうとしています。本年度は、5月25日（土）に運動会を実施しました。児童は短期間の練習でしたが、日々の活動の成果を発揮し、素晴らしい運動会を作り上げてくれました。

地域の力に支えられ

子どもまもり隊対面式！

毎日の登下校の際、通学路での見守りや交通指導をしてくださっている「子どもまもり隊」の皆さんとの顔合わせの機会として、全校児童と「子どもまもり隊」の方との対面式を開催しました。

代表の田中さんを含めて、ご都合のついた12名の隊員の方と市の交通指導員の望月さんが参加してくださり、児童会役員の進行で、御礼の気持ちを込めて児童から校歌を披露したり、隊員のお一人お一人から自己紹介をしていただいたりしました。「子どもまもり隊」のみなさんに、子どもたちは交通事故や不審者等から守っていただいています。長年、地域の大人に見守られ登校できていることは、本校の大きな財産です。

今は守られている児童が将来、「地域の安全を守る人」になることを願っています。



子どもの読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰受賞

& 新入児童ブックプレゼント・読み聞かせ

先月、東京で行われた「令和6年度子ども読書活動推進フォーラム」において、玉穂南小学校が「令和6年度子どもの読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰」を受賞いたしました。この表彰は、丸山美奈子司書を中心に、長年取り組んできた読書活動への取組がたたえられたものです。学校での活動だけでなく、ご家庭で協力していただいている「家読」など読書の意欲を高める活動を広く行ってきたことが認められました。

また、今月は、中央市より1年生全員に本がプレゼントされました。石田教育長から、代表者に本を手渡していただきました。

その後、ボランティア団体「ひだまり」の水上市さん・志村さんに、人気の絵本「これはのみのぴこ」の読み聞かせをしていただきました。

今後も、より多くの児童の読書意欲を高め、読書習慣を身につけ、絵本や物語などの親しめるよう取組を進めていきたいと思います。



児童総会 児童自らの手で よいよい玉南に

3年生以上の児童が参加し児童総会が行われました。令和6年度児童会は、スローガン「レインボー ～一人ひとりが輝ける玉南～」と4つの重点目標「あいさつ」「なかよく」「きれいに」「ルール」を掲げ、児童会活動をスタートしました。

総会の資料には、あいさつでは、「する側、される側の（児童）一人ひとり」、なかよくでは、「自分も周りの人、世界の人」、きれいにでは、「（玉穂南）小学校」が「輝いてほしい」と書かれています。自分たちのできることを様々な視点から考えた素晴らしい取組・目標が示されました。

児童総会中には、重点目標『あいさつ』について、より多くの時間を取って話し合いが行われました。すべてのクラスが、自分たちができるよりよい活動について、考え・意見を出すことができていました。本年度の児童会活動がとても楽しみです。

全校児童 279 色の個性の輝きが一つの虹となって、空にかかる日を待っています。

運動会へのご協力 ありがとうございました！

5月25日に、運動会を開催し、無事に終わることができました。

本年度は、昨年度までの9月末の開催を変更し、「春」の運動会とさせていただきました。練習期間も、天候に恵まれ、暑くなる日もありましたが熱中症対策で練習を中止することもなく、ほぼ計画通りに練習を行うことができました。また、ご家庭で子どもたちの健康管理をしてくださったことが、児童が元気に練習し、その成果を発揮することができた要因だと考えています。ご協力に感謝いたします。

また、当日は、ご来賓・保護者、多くの方に来ていただき、たくさんの応援をいただくことができました。そのおかげで、より一層力を発揮することができたと思います。

今年の運動会では、開会式の中で「応援合戦」を行いました。運動会の雰囲気が一気に盛り上がる機会となりました。



白組・赤組リーダーの《誓いの言葉》から

『ぼくたちは、今日まで、

「レッツ 100% 全力で挑もう！みんなが主役の運動会」のテーマのもと、一人一人が持っている力を合わせて、いい競技や表現ができるよう仲間と練習を重ねてきました。

支えてくれる仲間や家族への感謝の気持ちを胸に、頑張る仲間を応援し、仲間と力を合わせて、全力で一日を走り抜け、最後まであきらめず頑張ることを誓います。

そして、誇れる玉穂南小学校の児童であるように努めます。』

この誓いの言葉にふさわしい運動会であったと思います。
大きな感動をありがとう。